



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月26日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 大嶽 孝仁
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
TEL 03-3443-7111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	225,995	16.8	14,741	131.1	17,941	112.2	14,585	
2023年3月期第1四半期	193,443	5.2	6,379	58.9	8,455	48.3	1,057	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 42,478百万円 (105.2%) 2023年3月期第1四半期 20,701百万円 (44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	45.57	45.56
2023年3月期第1四半期	3.29	

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	933,051	696,134	69.9	2,054.07
2023年3月期	905,909	670,506	69.4	1,955.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 652,500百万円 2023年3月期 628,659百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		24.00		16.00	
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注3) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期以前の配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	451,000	8.5	29,000	46.5	33,000	47.3	23,500	234.4	73.98
通期	934,000	8.0	67,000	43.0	72,500	49.4	49,000	65.2	154.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	321,578,872 株	2023年3月期	321,578,872 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,916,233 株	2023年3月期	86,519 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	320,065,715 株	2023年3月期1Q	321,481,062 株

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2024年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル=132.4円、1元=19.2円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年7月27日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、同日までに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	171,000	22.8	11,000	77.1	25,000	15.8	20,000	84.3	62	96
通期	346,000	16.2	23,000	86.1	42,500	28.1	32,000	24.7	100	74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国及び海外の経済情勢は、コロナ禍からの正常化に向けた経済活動により回復も見られてまいりましたが、各国での急速なインフレや米国景気の先行き不透明感、中国景気の減速懸念、ウクライナ情勢等 地政学的リスクにより未だ先行きは見通せない状況であります。

自動車産業におきましては、これまでの半導体不足による減産影響は徐々に縮小、各地域とも自動車生産台数は前年同期に対し増産となりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、中国は日系車の販売不振・シェア低下に伴い減収(前年同期比14.1%減)となりましたが、日本(同26.4%増)、北米(同21.6%増)、欧州(同15.8%増)、アジア(同10.9%増)と、各地域とも自動車生産の増産等から堅調に推移し、連結売上高は前年同期に比べ16.8%増収の2,259億円となりました。

利益につきましても、売上の増加に加え、グループ各社において改善合理化活動を推進したことから、営業利益は前年同期比131.1%増の147億円、経常利益は同112.2%増の179億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は145億円(前年同期は10億円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、設備投資により有形固定資産が増加したこと、投資有価証券が増加したこと等から、前期末に比べ271億円増加の9,330億円となりました。

負債の残高は、賞与引当金が増加する一方で借入金が増加したこと等から、前期末並みの2,369億円となりました。

純資産の残高は、自己株式取得による減少がありましたが、利益剰余金や円安による為替換算調整勘定の増加等から、前期末に比べ256億円増加の6,961億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益188億円、減価償却費100億円を主体に351億円となり、法人税等を支払った結果、279億円(前年同期は156億円)の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入289億円に対し、定期預金の預入による支出284億円、設備投資102億円等を実施した結果、169億円(前年同期は180億円)の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得102億円、配当金等の支払い59億円等を実施した結果、215億円(前年同期は52億円)の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ93億円減少の1,364億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期における世界の自動車生産台数は、半導体不足による影響の更なる縮小や、堅調な需要もあり、前期に対し全地域で増産を予測しております。

業績予想につきましても、連結売上高は、中国での日系車販売不振・シェア低下による影響はありますが、日本をはじめ各地域における自動車生産の回復による増産や北米・アジア等での新規受注等により前期に対し増収となり、2期連続で過去最高となる予想をしております。

利益につきましても、日本・北米・アジア等での増収効果に加え、グループ一丸となった合理化活動の更なる推進等による収益性改善を見込み、各利益において前期に対し増益を予想しております。

なお、2023年4月26日の「2023年3月期 決算短信」にて公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想(連結・個別)を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	315,039	308,266
受取手形	5,060	6,127
電子記録債権	9,391	10,551
売掛金	131,104	119,170
契約資産	3,136	1,777
棚卸資産	95,669	97,505
その他	34,912	44,215
貸倒引当金	△271	△217
流動資産合計	594,042	587,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,363	59,097
機械装置及び運搬具（純額）	78,745	82,778
工具、器具及び備品（純額）	18,462	19,111
土地	18,572	18,958
建設仮勘定	16,804	20,195
その他	5,372	6,032
有形固定資産合計	194,320	206,174
無形固定資産	2,692	2,627
投資その他の資産		
投資有価証券	95,510	114,653
破産更生債権等	270	276
繰延税金資産	13,288	15,943
退職給付に係る資産	2,849	2,825
その他	3,325	3,549
貸倒引当金	△390	△396
投資その他の資産合計	114,853	136,851
固定資産合計	311,866	345,653
資産合計	905,909	933,051

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,216	105,096
電子記録債務	3,712	3,693
短期借入金	22,647	18,273
未払費用	24,693	26,209
未払法人税等	7,225	4,122
契約負債	2,017	2,926
賞与引当金	6,386	9,651
製品保証引当金	3,560	4,058
その他	9,457	11,740
流動負債合計	186,918	185,772
固定負債		
繰延税金負債	17,567	20,070
役員退職慰労引当金	321	293
製品保証引当金	4,105	4,100
環境対策引当金	—	1
退職給付に係る負債	20,987	20,680
その他	5,500	5,998
固定負債合計	48,483	51,143
負債合計	235,402	236,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,420	13,420
利益剰余金	530,939	540,379
自己株式	△45	△10,296
株主資本合計	558,585	557,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,942	31,554
為替換算調整勘定	43,019	61,132
退職給付に係る調整累計額	2,111	2,039
その他の包括利益累計額合計	70,073	94,725
新株予約権	171	171
非支配株主持分	41,675	43,462
純資産合計	670,506	696,134
負債純資産合計	905,909	933,051

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	193,443	225,995
売上原価	175,588	199,222
売上総利益	17,855	26,773
販売費及び一般管理費	11,476	12,031
営業利益	6,379	14,741
営業外収益		
受取利息	377	800
受取配当金	594	759
為替差益	1,191	1,960
その他	592	331
営業外収益合計	2,755	3,851
営業外費用		
支払利息	311	165
持分法による投資損失	183	128
投資事業組合運用損	—	189
その他	184	168
営業外費用合計	679	651
経常利益	8,455	17,941
特別利益		
固定資産売却益	2	9
投資有価証券売却益	—	1,096
特別利益合計	2	1,105
特別損失		
固定資産除売却損	249	231
投資有価証券評価損	7,130	—
その他	609	—
特別損失合計	7,989	231
税金等調整前四半期純利益	468	18,815
法人税等	489	3,111
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21	15,703
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,057	14,585
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,036	1,118

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,233	6,616
為替換算調整勘定	19,510	20,221
退職給付に係る調整額	△65	△72
持分法適用会社に対する持分相当額	44	9
その他の包括利益合計	20,723	26,774
四半期包括利益	20,701	42,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,793	39,237
非支配株主に係る四半期包括利益	2,908	3,241

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	468	18,815
減価償却費	9,140	10,036
減損損失	609	—
持分法による投資損益(△は益)	183	128
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△58
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△480	△468
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,430	3,142
製品保証引当金の増減額(△は減少)	38	359
受取利息及び受取配当金	△971	△1,559
支払利息	311	165
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,096
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	7,130	189
有形固定資産除売却損益(△は益)	247	222
売上債権の増減額(△は増加)	18,058	16,292
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,595	1,844
その他の流動資産の増減額(△は増加)	3,644	△6,434
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,571	△5,128
未払費用の増減額(△は減少)	561	74
その他	△4,042	△1,412
小計	22,159	35,111
利息及び配当金の受取額	971	1,531
利息の支払額	△311	△165
独禁法関連損失の支払額	△68	—
法人税等の支払額	△7,134	△8,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,616	27,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△35,921	△28,404
定期預金の払戻による収入	30,288	28,975
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4,242	△10,261
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	—	1,575
有形固定資産の取得による支出	△8,206	△10,265
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	216	△145
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	1	0
その他	△227	1,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,091	△16,970
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	683	△5,230
長期借入金の返済による支出	△479	—
自己株式の取得による支出	—	△10,251
ストックオプションの行使による収入	0	—
親会社による配当金の支払額	△4,495	△4,797
非支配株主への配当金の支払額	△980	△1,176
その他	—	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,271	△21,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,406	1,219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,341	△9,322
現金及び現金同等物の期首残高	169,581	145,798
現金及び現金同等物の四半期末残高	163,240	136,475

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、取得株式数16百万株、総額350億円を上限として2023年4月27日から2024年1月31日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより当第1四半期連結累計期間において自己株式を約3百万株取得し102億円増加しました。これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が102億円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	66,294	58,407	23,453	31,636	10,437	3,213	193,443	—	193,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,440	47	424	717	24	—	7,654	(7,654)	—
計	72,734	58,455	23,877	32,353	10,461	3,213	201,097	(7,654)	193,443
セグメント利益又は損失 (△)	2,884	△1,346	1,004	3,031	△1	238	5,811	567	6,379

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額567百万円には、セグメント間取引消去1,860百万円及び配賦不能営業費用△1,292百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	83,807	71,035	20,135	35,078	12,088	3,849	225,995	—	225,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,934	0	724	749	3	—	7,413	(7,413)	—
計	89,741	71,036	20,860	35,827	12,092	3,849	233,408	(7,413)	225,995
セグメント利益	8,383	1,696	131	3,119	374	364	14,069	672	14,741

- (注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額672百万円には、セグメント間取引消去2,173百万円及び配賦不能営業費用△1,501百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1)北米 …米国、メキシコ
 - (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
 - (3)欧州 …英国、チェコ
 - (4)その他…ブラジル
3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。